

日本  
共産党

# 八幡市議会 報告ニュース

連絡先

山本邦夫市議	982・8844
巖博市議	982・9663
亀田優子市議	982・1277
中村正公市議	983・8312
澤村純子市議	983・6275

2019年4月28日 No.669 日本共産党八幡市議会議員団(983)2005

◇ 市議会メール [jcp-ywta@am.wakwak.com](mailto:jcp-ywta@am.wakwak.com) ◇ ホームページ⇒ [JCP八幡市議会](#) で検索

## 八幡市議選 日本共産党 5議席確保

### 府議選に続き勝利 福祉・防災のまちづくりへ全力

21日投開票でおこなわれた八幡市議選で、日本共産党は新人の澤村純子候補を含め5人全員が当選。前回議席を維持、改選時比で1議席増やしました。4月上旬の京都府議会議員選挙(八幡市区)での森下よしみ府議の再選に続く勝利です。市議選で日本共産党は4916票を獲得しました。



5人の市議候補、森下府議、支援者といっしょに万歳  
11月21日、山本事務所

#### 実績、政策を訴えて

日本共産党は、この4年間で森下府議と連携して子どもの医療費無料化拡充、避難所となる学校体育館へのエアコン設置計画などで前進してきたことなどの実績、今後のお約束として、災害救助法の適用、被災した住宅への改修、補修への支援などの「災害に強いまちづくり」、国民健康保険料や高齢者の医療費負担の値下げ・軽減、高校卒業までの医療費無料化など、「安心できる医療と介護」「子育て応援」の政策を訴えました。

候補者カーから名前の連呼を繰り返す

陣営が多い中、日本共産党は実績と公約を訴え続けました。

#### SNSを活用して

有権者からも、「政策を話しているのは日本共産党だけやね」などの感想が。「国保料は絶対下げてほしい」、介護の「あんしんサポートハウスの増設を必ず実現して」などの期待が寄せられました。

ツイッター、フェイスブックなどのSNS(ソーシャルネットワークサービス)を使って、共産党候補の支持を呼びかけた青年もありました。

## 議会改革で審議活性化、市民参加を

市民の声  
生かす議会を

日本共産党が提唱

市民のみなさんの願いを実現する力ギとなるのは、議会の改革です。

八幡市議会では、市民の方から子育て支援の充実や水道料金値下げを求め、請願が出されても、賛成するのは日本共産党だけで、他の会派が反対し、不採択となるケースが続いています。市民の声に耳を傾けるのが、議会の大事な役割です。

#### 特別委設置で

市議会ではこの4年間、議会改革特別委員会が設置されず、継続的に論議されませんでした。日本共産党は、特別委員会をつくり議会改革に継続的に取り組むことを提唱。議員提案などの活発化、請願審査での提出者の発言など市民参加を広げることなどが必要です。